

6月は最初の定期テスト

校長 中基 信夫

マザー牧場，丸沼高原，京都・奈良へと学校を離れた場所での行事が幕を閉じ，生徒たちはそれぞれの思い出を胸に刻み，学校生活を送っています。そして，カレンダーは一枚めくられ，いつの間にか6月へと突入していました。

今月は生徒たちにとってはあまり嬉しくない(?)定期テストが14，16日にあります。「思い出なんかに浸っている場合じゃない！」などと怒られそうですが，テスト範囲も早々に発表され，少しずつ校内の雰囲気もテストモードになってきました。

定期テストは，入学者をふるい分ける入試や一定の基準を満たさなければならない資格試験とは目的が異なります。これまで授業で学んだことがどれだけ確実な学力として身に着いたのかを確認するテストです。したがって定期テストをやりっ放しにすることはできません。理解できていなかった分野をテスト後に補充する学習が必要となります。1年生は初めての定期テスト，緊張感は先輩より深刻かと思いますが，授業で扱った内容を複数回復習しておけば好結果が期待できます。

私の学生時代もこの定期テストは定番の苦しみでした。この頃はやたらと眠くなり，机に向かって10分もすると睡魔に襲われます。級友が「夜は早く寝て，朝早起きして勉強している」と言っていたのを真似ようとするのですが，早く寝るところまでしかできず，結局早起きができずに勉強ができなかったことが幾度あったか…。



1年生校外学習
(マザー牧場)